



創造陽躍



【学校教育目標】

自律・貢献・共生

所沢市立向陽中学校
所沢市向陽町2124 TEL04-2923-7201

令和4年度 第1号
4月8日(金)

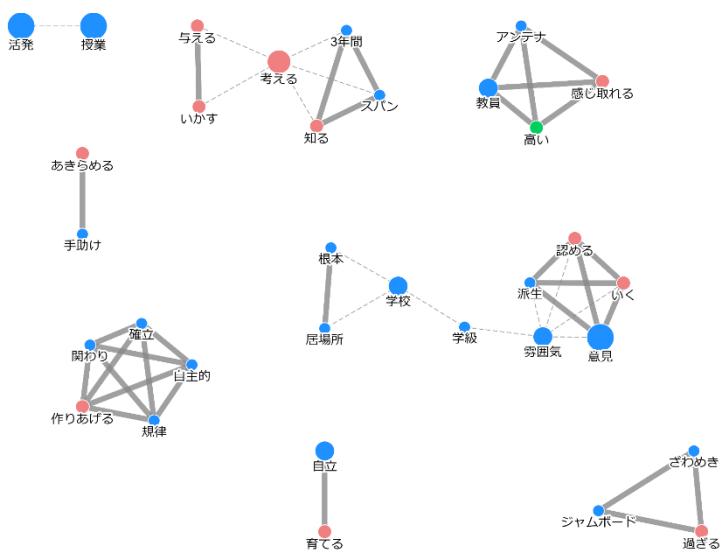
主役は子ども・生徒と創る

校長 沼田 芳行

1年生224名が入学し、2、3年生434名が進級と、ひとつずつ暦を進め（生徒658名）、令和4年度が始まりました。保護者の皆様におかれましては、お子様の進級・入学と誠におめでとうございます。「自律・貢献・共生」の学校教育目標のもと、今年は本校の教育デザインの中身を、これまでの「学校をつくる6つのポイント」から「生徒が育つ6つのストラテジー」に改編し、さっそく4月1日に行われた職員会議で生徒会本部役員の生徒と教職員とで共有しました。これまで学校は「生徒をどう育てていくか」に主研究テーマは「生徒（子ども）が主語になる学校づくり」を掲げてある子どもたちにリサーチし、生徒の声を踏まえた船出と教職員で共有したキリストマイニングが下のものです。



聞こえる あきらめる 主体的 いかす 考える
学習 校内 教員 集会 自律 意見 開わり 知る
根本 学校 活発 過ぎる
スパン ジャムボード 自立 いく
居場所 活動 3年間 自主的
感覚 取れる 作りあげる いく
ざわめき 認める 自己決定 生徒 学級
与える 認める 規律 魅せる 育てる
高い アンテナ 手助け 確立
わかる 生徒会



文字だけ見るとわかりづらいのですが、ワークショップで出てきた言葉を関連付けました。集団や学校が「先」ではなく、「ひとりひとり」の成長を軸に毎日という「大海原」に舵を進めます。

「生徒が主語の学校」を合言葉に「子どもが育つ学校」を進めていきます。3年目を迎えたコロナ禍での生活、ＩＣＴや科学技術の大きいなる進歩、国際紛争、ＳＤＧｓ 17の目標…解決すべき難題が山積する社会で「答えが一つ」に安堵せず、今、何が最適解かにシフトした教育活動が求められます。各教科で培った力をもとに総合的に考え、判断できる学びを大切にします。生徒自身のそれぞれの得意をつなげ、共に学び、問題解決できるよう「体験」も増やします。学校が面白くて楽しくてワクワクする毎日へ少しでも進化するよう、踏み出す一歩を大切にしてまいります。